

石田 太一

Ishida Taichi

生年月日	1977年7月2日 埼玉県出身
趣味	サーフィン(歴30年)・キックボクシング・乗馬
特技	アクロバット・ダンス(ステージジャズ17年)
免許	普通自動車運転免許(4t)・自動二輪
資格	メスカレロ(日本メスカル協会認定) * テキーラ類似酒のソムリエ BBQインストラクター中級(日本BBQ協会認定)
サイズ	T 168cm B 92cm W 78cm H 83cm L 26cm

テレビドラマに憧れ俳優を目指していたが、和田アキ子さんのコンサートを見続けている内に、ステージからダイレクトに人に感動を与えることに感銘を受け、舞台を目指してお笑いコントグループ元ちびっこギャングの越川大介主催劇団 D. K HOLLYWOOD の門をたたく。所属してすぐに出演した舞台公演がいきなりニューヨーク公演となり、海外にて舞台デビュー。それ以来、17年、同じ劇団に所属し、客演公演を含め年間8~10本の舞台に出演する他、自身も脚本・演出に携わり、10作品以上の自作を持つ。舞台で鍛え上げたたしかな演技力で、笑いを誘うコミカルな芝居が好評。ボケ、ツッコミはもちろんの事、役の一生懸命さが笑いを誘う熱血コメディを得意とし、声が大きく暑苦しい芝居がトレードマークで、熱血サラリーマンを演じることが多く、現在はポスト香川照之さんを掲げ映像業界でも活躍中。日々精進を重ねる少しアホ目なおじさんである。

◀ 近年の出演作 ▶

【 ドラマ 】

- 2025年 Netflix 『GTH』第4話
- 2024年 ABEMA 『インフォーマ2』第1話・第4話
- 2023年 WOWOW 『フィクサーseason1』第1話
- 2021年 Netflix 『全裸監督2』 監督：内田英治
- 2021年 U-NEXT 『列島制覇〜非道のウサギ』 監督：内田英治

【 映画 】

- 2022年 『宮松と山下』 関友太郎 監督
- 2022年 『オンザベッド』 森川 圭 監督
- 2020年 『In the box』 品川 祐 監督
- 2018年 『港区おじさん THE MOVIE〜最後の乾杯〜』
- 2014年 『MOUNT HAKKODA (ドキュメンタリー八甲田山)』 宮田 聡 監督

【 CM 】

- 2025年公開予定 『フェアプライス』 農林水産省
- 2024年 『鈴蘭の剣』

【 舞 台 】

- 2024年 劇団6番シード『文豪が多すぎる』 脚本・演出：松本陽一（新宿シアタートップス）
* 松本作品 2024年6本全作の中で最優秀助演男優賞を受賞
STRAYDOG『純平考え直せ』 脚本・演出：森岡利行（新宿シアタートップス）
- 2023年 劇団6番シード 30周年記念公演第1弾『Call me Connect you～交渉人遠山弥生～』（六行会ホール）
STRAYDOG 30th Anniversary『アオイの花』（シアターグリーンBOX in BOX THEATER）
- 2022年 STRAYDOG『アオイの花』 脚本・演出：森岡利行（アトルBONBON）
劇団6番シード 第73回公演『CUBE』 脚本：松本陽一、細川博司 / 演出：松本陽一
（池袋シアターkassai）
ファーストピック主催公演『野に咲く花なら』 脚本：渡辺正行 / 演出：深井邦彦
（中野アトルBONBON）
STRAYDOG『Front of the mirror』2本立て企画 作：森川 圭 / 演出：那波隆史
「メイクルーム」「残念なアイドルはゾンビメイクがよく似合う」（APOCシアター）
- 2021年 『missing～強がり彼氏と食べちゃう彼女～』 脚本・演出：福地 慎太郎（六行会ホール）
『WELL～井戸の底から見た景色～』 脚本・演出：岡本貴也（新宿村Live）
『ボクたちのキョリ』 脚本・演出：深井邦彦（中目黒キョリシアター）
- 2020年 『映像都市』主演 脚本：鄭義信 / 演出：森岡利行（ワカシアター）
『マルガリータビザ 2ndcut』 脚本：細川博司 / 演出：デンジー（シアターミラル）
『幸せになるために』 脚本・演出：森岡利行（「劇」小劇場）
『死又事典』 脚本・演出：岡本貴也（中野ザ・ポケット）
- 2019年 『熱海殺人事件 ザ・ロンゲストスプリング』 演出：カガミ相馬（中野あくとれ）
『嫌われ松子の一生』 脚本・演出：森岡利行（池袋シアターグリーンBigTreeTheatre）
『叫べ！生きる 黒い肌で』 脚本・演出：アサノ優雅（新宿サンモールスタジオ）
『THEBOOGIEMAN』 脚本・演出：越川大介（新宿シアターサンモール）
『オヤジインデッドリー』 脚本：麻草 郁 / 演出：松本陽一（シアター KASSAI）
『浅草新喜劇』 脚本・演出：越川大介（浅草九劇）
- 2018年 『最後の1フィート』 脚本・演出：松本陽一（犀の穴）
『MakeFashion』 脚本：古川ユミ / 演出：吉沢響子（舞浜アソビシアター）
『ビットリンクス』（WEBCM）
『HystericFellows』 脚本・演出：越川大介（新宿シアターサンモール）
『路地裏の優しい猫』 脚本・演出：森岡利行
（大阪 HEPPホール）（池袋シアターグリーンBigTreeTheatre）
『HELP』 脚本・演出：越川大介（池袋シアターグリーンBigTreeTheatre）
『劇作家と小説家とシナリオライター』 脚本・演出：松本陽一（シアター KASSAI）

【 その他 代表作 】

- 2014年 『The World Is Yours』 脚本・演出：越川大介（あべのハルカス近鉄アート館）
2011年 『JOKER』 脚本・演出：越川大介（シアターサンモール）
2010年 『HURLYBURLY』 脚本・演出：越川大介（新国立劇場）
2008年 『12thStreetRag』 脚本・演出：越川大介（俳優座劇場）

【 海外公演出演作 すべて脚本・演出は越川大介 】

《NEW YORK》

- 2005年 『We are The Sperm Cells』（NY THEATER FOR THE NEW CITY）
★NEW YORK 公演 2シーズン 丸々か月ロングラン公演

《韓国》

- 2008年 『精子特攻隊』（Se Woo Art Center）
★韓国公演 1シーズン 丸々か月ロングラン公演

《香港》

- 2005年 『精子特攻隊』（Drama Theatre）
2007年 『GOOD TIME BAD TIMING』（香港日本人クラブ）
2008年 『We are The Sperm Cells』（香港演芸学院）